



学校だより

5月号

大田区人権教育研究協力校

「みんながいる わたしがいる
さしのべる 生きている」

令和2年5月11日

大田区立糞谷中学校

校長 小島 宏一郎

自ら学び考えることができる生徒

感性豊かで思いやりのある生徒

心身ともに健康な生徒

自律・自立の機会に

校長 小島 宏一郎

4月30日、新型コロナウイルスによる感染症の終息が見られない状況の中、大田区教育委員会では子どもたちの健康と安全を第一に考え、5月31日までの臨時休業の延期を決定しました。

これまでの臨時休業期間には、保護者の皆様には多大なご心配とご負担をおかけしているところですが、今のところ大きな事故やケガ等の報告もなく、子どもたちがご家族の支えにより、元気に過ごしていると受け止めています。本当にありがとうございます。

さて、本日より休校の延期に伴う学習課題を配布させていただいています。休校が長期間続く中、少しでも学習を進めるべく、全教科分の学習課題の用意をいたしました。今の休校期間を子どもの自律・自立の機会と捉え、お子さんに自分で週の時間割を考えて主体的に取り組むようにお話いただけると有り難いです。教わる勉強から主体的に学ぶ勉強への変換が上手にできると、この先の受験や将来の進路を切り拓くための大きな力になると考えます。保護者の方には、さらなるご負担をおかけすることにはなりますが、時々お子さんに「自分で立てた計画通りに、学習が進んでいるか」お声かけいただくようお願いいたします。

臨時休業が長期化することで、保護者の皆様は、お子さんの学習機会の確保だけでなく、健康面や精神的なストレスなど様々なご心配を募らせていることと思います。本校では休業中は、教職員の7～8割は自宅勤務として

おりますが、平日は必ず各学年の教員が1名以上は学校に勤務するようしておりますので、いつでも学年の教員にご相談いただければと思います。また、これまでどおり月・水・金にはスクールカウンセラーが来校し相談室を開室しております。ご心配なこと、気がかりなことがございましたら、お気軽にご遠慮なくご相談ください。

学校行事の実施につきましては、これまでに緊急連絡メールやホームページを通じ、5月に予定していた体育祭の延期または中止、第1回実用英語技能検定の学校での実施の中止を連絡いたしました。それ加えて6月に予定していた2学年の農業体験の中止を決定いたしました。ご理解くださいますようお願いいたします。毎年、年度当初にお渡ししている行事予定表も、今年度は大きな計画の変更を余儀なくされており、いつお配りできるかも分かりません。ご迷惑をおかけしますが、予定については随時緊急連絡メールやホームページでお知らせしますので、ご承知くださいますようお願いいたします。

都内の感染者数が6日連続で100人を下回り、少しずつ良い方向へ向かっているようにも見えますが、まだまだ安心できる状況ではないようです。もうしばらく臨時休業が継続しますが、何よりも子供たちが安全に過ごし、心身の健康を維持できることを願っています。保護者の皆様には、これまでと同様に学校の取組にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

臨時休業中のスクールカウンセラーによる相談室開室日（5月）

開室日	時間	担当カウンセラー
11日(月)、18日(月)、25日(月)	9:30～17:00	大野 由美子
13日(水)、20日(水)、27日(水)	9:30～17:00	石井 忠継
15日(金)、22日(金)、29日(金)	9:00～16:30	滝 真樹子

《相談の予約について》開室日に直接スクールカウンセラーにご連絡いただくか、事前に校長または副校長を通じてご予約ください。お電話での相談も受け付けています。 相談室直通電話 3744-2558